報連相の「ルールと仕組みづくり」のチェックリスト

好ましい状況	好ましくない状況
・日報、週報などの定期報告のルールがある	・定期報告のルールがない、または、あいまい
・ルールどおりにきちんと報告がなされている	・報告しない部下を放置している
・クレームなど緊急報告事項の基準がある	・緊急度の判断は部下に任せている
・緊急時に直接の上司に報告できない場合の代替案のルールがある	・緊急時のルールがなく、上司不在の場合はそこで情報が止まる
・社内メールの工夫など、効率的な情報伝達の仕組みがある	・情報伝達の効率化への関心が薄い
・適切な報連相が会社を成長させるという共通認識がある	・報連相への関心が薄く、自分だけで仕事をしようとする雰囲気がある
・社員の具体的な行動基準となる倫理規定がある	・倫理面は社員の常識に任せきりになっている
・部門間で互いに問題点を指摘したり、助け合えるオープンな雰囲気がある	・他部門の状況はほとんど分からない、関心がない
・報連相の土台となる良好な人間関係が構築されている	・人間関係がぎくしゃくしており、できるだけほかの社員と関わりたくないという雰囲気がある